

### 第3節 歴史環境

本市は古都としての歴史的経緯から量的にも質的にも豊富な文化財が存在しています。特に東大寺や春日大社をはじめとする世界的な歴史的文化遺産とそれらを包み込む春日山原始林や奈良公園などの自然は、奈良市の象徴ともいえます。

この恵まれた歴史環境を保全し、活用していくことが重要です。

#### 【実施事業】

#### 1 文化財の指定と保護

文化財調査をもとに奈良市において歴史上、芸術上又は学術上価値の高いものを市指定文化財に指定し、その保護を図っており、平成27年3月現在、指定件数は144件を数えます。

また、市内に所在する国指定文化財、県指定文化財、市指定文化財の所有者等が行う保存修理等の文化財保存事業について補助金を交付しています。

なお、平成27年3月31日現在の市内所在の文化財は、次のとおりです。

(1) 指定文化財 1,072件

(表3-3-1) 指定文化財の内容

単位:件

分類		国指定			県指定	市指定	総数	
有形文化財	建造物 ( )内は棟数	国宝 31 (35)	重要文化財 72 (107)	計 ※102 (142)	41 (79)	25 (30)	168 (251)	
	美術 工芸品	絵画	" 10	" 69	" 79	15	34	
		彫刻	" 45	" 218	" 263	35	30	
		工芸品	" 27	" 116	" 143	15	8	
		書跡典籍	" 7	" 79	" 86	6	4	
		古文書	" 3	" 35	" 38	5	0	
		考古資料	" 4	" 16	" 20	1	6	
	歴史資料	" 0	" 6	" 6	3	5		
小計	国宝 127	重要文化財 611	計 ※737	小計 121	小計 112	小計 970		
無形文化財		重要無形文化財			1	1	0	2
民俗文化財	有形民俗文化財	重要有形民俗文化財			2	3	7	12
	無形民俗文化財	重要無形民俗文化財			3	8	3	14
小計					5	11	10	26
記念物	史跡	特別史跡 2	史跡 25	計 27	5	8	40	
	名勝	特別名勝 2	名勝 6	計 8	0	0	8	
	天然記念物	特別天然記念物 1	天然記念物 5	計 6	6	14	26	
小計		特史名天 5	史名天 36	計 41	小計 11	小計 22	小計 74	
総数					784	144	144	1,072

※合計件数が国宝及び重要文化財の各件数の和と一致しないのは、1件に国宝・重文の両方を含むものがあるためである。

- (2) 登録有形文化財 86件[建造物84件(24か所) 書跡・典籍1件 歴史資料1件]  
 (3) 選定保存技術 3件[国 3件]  
 (4) 旧村指定文化財 75件[月ヶ瀬村指定文化財31件、都祁村指定文化財44件]

## 2 歴史的風土の保存

わが国往時の政治、文化の中心等として歴史上重要な地域を有する京都市、奈良市、鎌倉市等古都において、歴史上意義を有する建造物、遺跡等が周囲の自然環境と一体となして古都における伝統と文化を具現、形成しているところの歴史的風土を保存するため、古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法が制定されており、同法第4条の規定により歴史的風土保存区域が指定されています。

さらに、歴史的風土保存区域の内、歴史的風土の保存上重要な部分を構成している地域について、同法第6条及び都市計画法第8条の規定により歴史的風土特別保存地区が定められています。

(表3-3-2) 歴史的風土保存区域

単位：ha

地区名	昭和41年12月14日指定	昭和57年10月30日変更
春日山	1,743	1,743
平城宮跡	910	919
西ノ京	114	114
合計	2,767	2,776

(表3-3-3) 歴史的風土保存区域内のうち歴史的風土特別保存地区

単位：ha

地区名	昭和42年4月8日指定	昭和57年12月24日変更
春日山	1,140	1,329
平城宮跡	172	419
聖武天皇陵	—	5
山陵	17	17
唐招提寺	29	29
薬師寺	10	10
合計	1,368	1,809